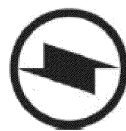


F/Vコンバータ
SFV-1000LD
取扱説明書

2000. 3. 23.



澤村電気工業株式会社

Tel 045-938-0891 Fax 045-935-7951

〒224-0054 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町181

HomePage <http://www.sawamura.co.jp/>

GT5102-4

***** 目 次 *****

◎ 使用上の注意	-----	P 2
◎ スイッチ設定	-----	P 3
◎ 使用例	-----	P 4
◎ 回路構成図	-----	P 5
◎ 結線図	-----	P 5
◎ 仕様	-----	P 6
◎ 適用ドライバー一覧	-----	P 7
◎ 寸法図	-----	P 8

◎ 使用上の注意

1. 結線は電源を切った状態で行ってください。
2. 結線図の通り正しく結線して下さい。
3. エンコーダの出力方式によりスイッチ設定が変わります。スイッチ設定を間違えないよう注意してください。
4. モータが正転のときに出力電圧はマイナス（-）電圧になります。
モータが逆転のときに出力電圧はプラス（+）電圧になります。
5. MS-300T, MS-400Tでは、フィードバック電圧は常にマイナスにならないとモータが暴走します。
モータの極性を切り換えて逆転するときはエンコーダのA/B相, \bar{A}/\bar{B} 相も切り換えてください。
6. 電源電圧DC 12Vのエンコーダは使用できません。
7. エンコーダパルス数500~1000P/R以外のエンコーダで使いたい場合は、回路定数を変更する必要があります。
お問い合わせ下さい。

◎ スイッチ設定

(1) ラインドライバ出力

S1-1	OFF
S1-2	OFF

(2) TTLコンパチ出力
電圧出力
オープンコレクタ出力

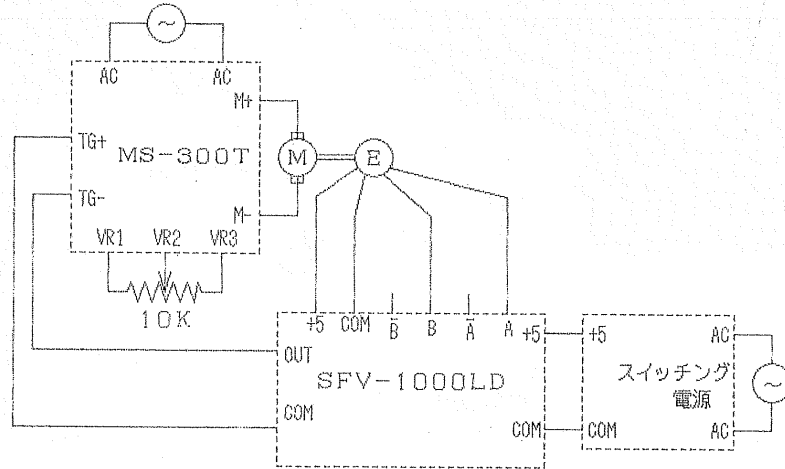
S1-1	ON
S1-2	ON

(注) ラインドライバ出力のときにS1-1又はS1-2をONにしますとエンコーダを壊す恐れがあります。

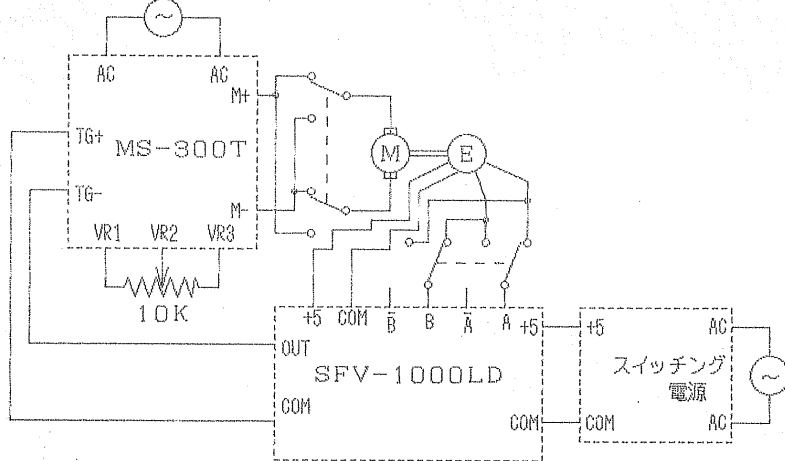
* 出荷時はS1-1:OFF, S1-2:OFFになっています。

◎ 使用例

1. MS-300TとTTLコンパチ出力, 電圧出力, オープンコレクタ出力エンコーダにて正転のみ運転する場合。

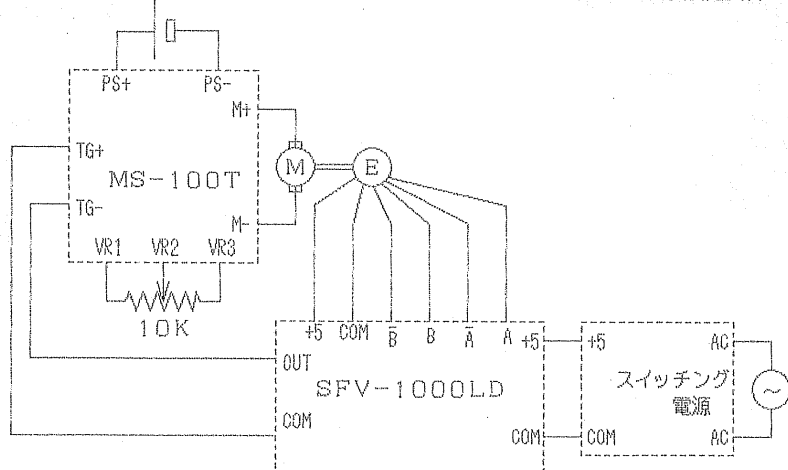


2. MS-300TとTTLコンパチ出力, 電圧出力, オープンコレクタ出力エンコーダにて正逆転運転する場合。



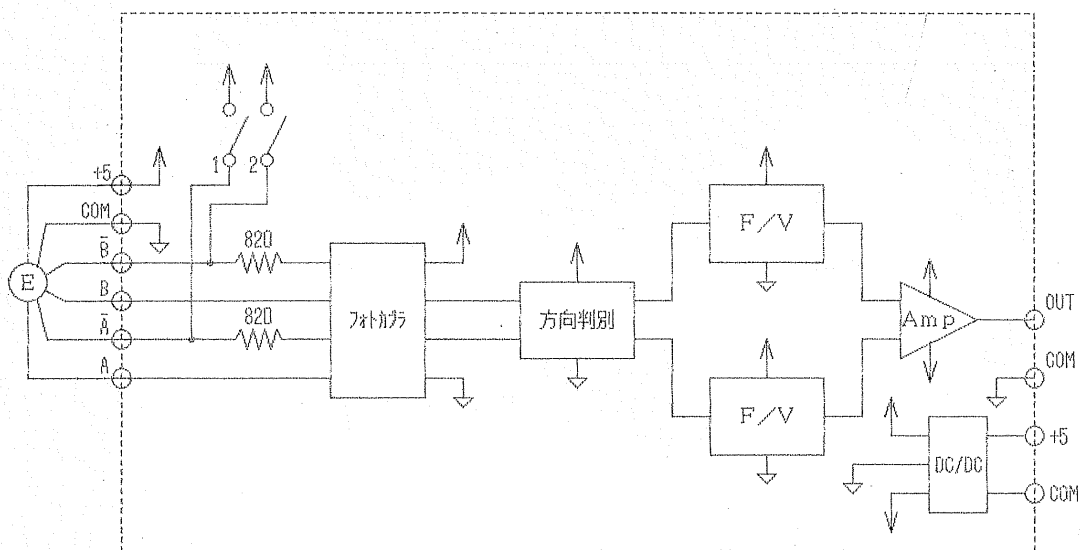
* モータ側とエンコーダ側のリレーは同時に切り換えてください。

3. MS-100Tとラインドライバ出力エンコーダにて正逆転運転する場合。



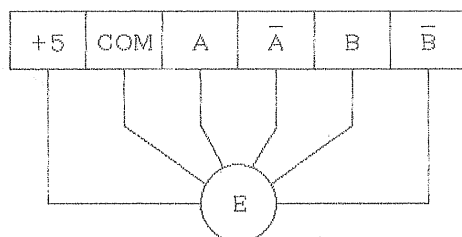
* MS-100Tは指令電圧にマイナス電圧を入力することによりモータが逆転しますのでモータ及びエンコーダの極性を切り換える必要がありません。

◎ 回路構成図

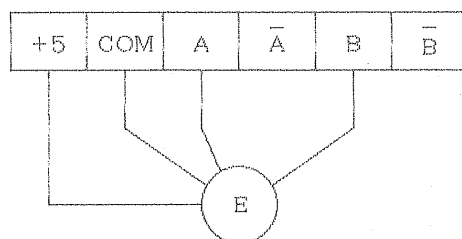


◎ 結線図

(1) ラインドライバ出力



(2) TTLコンパチ出力
電圧出力
オープンコレクタ出力



◎ 仕様

型名	SFV-1000LD	
電源入力	DC+5V 500mA	
適用エンコーダ	2相 インクリメンタルエンコーダ	
エンコーダ電圧	DC5V	
エンコーダ出力方式	ラインドライバ出力 TTLコンパチ出力 電圧出力 オープンコレクタ出力	
エンコーダパルス数	500~1000P/R	
入力抵抗	820Ω	
入力最大周波数	80KHz	
出力電圧	DC-9~9V	
F/V変換電圧	10KHz→正転-1.1V, 逆転1.1V	
オフセット電圧	2mV以下	
負荷抵抗	10KΩ以上	
スイッチ設定	S1-1, 2: ON	TTLコンパチ入力 電圧入力 オープンコレクタ入力
	S1-1, 2: OFF	ラインドライバ入力
使用温度範囲	-10~40℃	

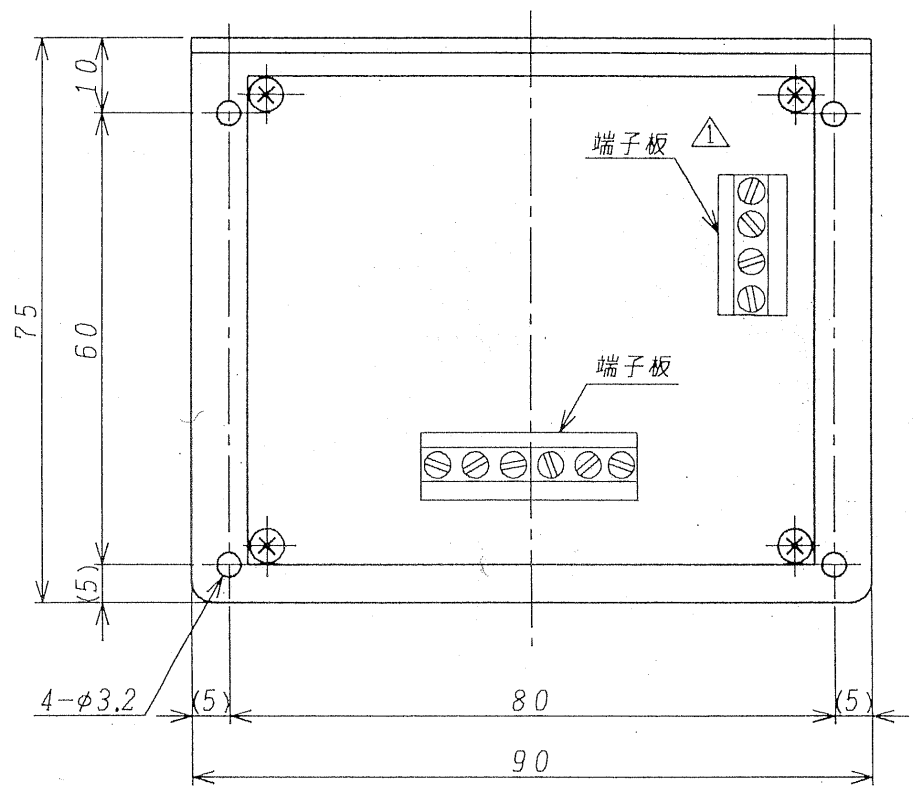
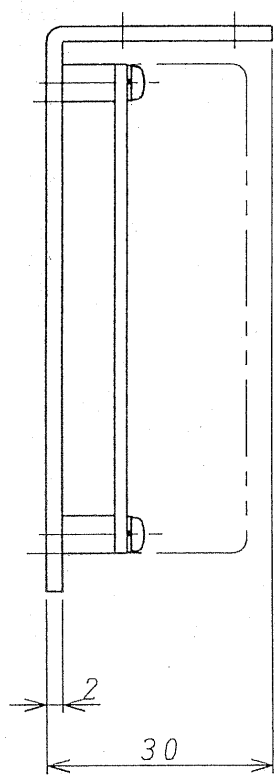
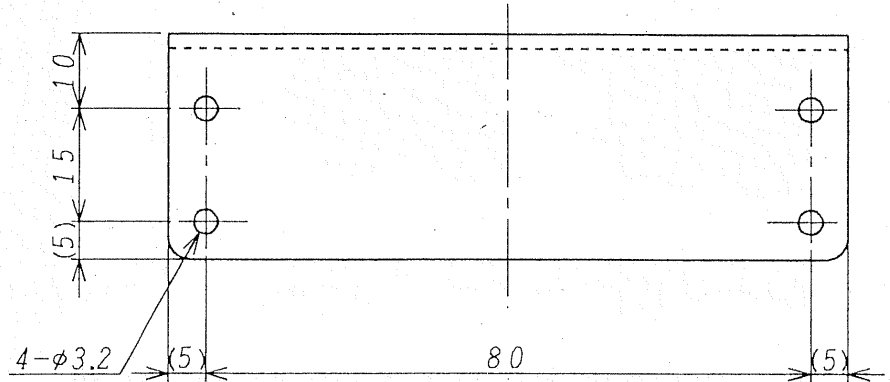
◎ 適用ドライバー一覧

型名	電源電圧	出力電流	回転方向
MS-300T1001 1005	AC100V	1.2A 5A	非可逆
MS-400T1204 1208 1215 1230	DC12V	4A 8A 15A 30A	非可逆
2404 2408 2415 2430	DC24V	4A 8A 15A 30A	
4804 4808 4815	DC48V	4A 8A 15A	

- * MS-60シリーズにはエンコーダフィードバック方式がありますが、フォトカプラは内蔵していません。
ノイズの影響で誤動作する場合はSFV-1000LDを御使用下さい。

普通公差	(0.5以下)	±0.1	3をこえ6以下	±0.3	30をこえ120以下	±0.8	400をこえる場合	±2.0	記事
	3以下	±0.2	6をこえ30以下	±0.5	120をこえ400以下	±1.2	鋳造部 公差等級 CT10		

JIS-B-0405-c (粗銀)



配	枚
承	
資	
製	
検	
枝	
設	
計	

形式	SFV-1000LD				澤村電気工業株式会社
承認	検図	設計	製図	第三角法	名称
				95年 9月 4日 作成	外形寸法図
				1/1	図番
				1/1	SDK-285600
計	97・2・12	接続を容易にする	熊坂	熊坂	内藤